

≪セミナー内容要旨≫

1. はじめに

- ・脳のリセット～ 呼吸と咀嚼を利用した PQ : Physical Question (身体知)
- ・マインドセット～ 本日のセミナーで得たい成果の確認

2. 脳と NS について

『肉体は脳の影、現象は心の所見』(達磨大師)

⇨脳の誤作動、自分のフィルター、脳の自動化によるクセなど

人生は運であり、運は顔が支配し、顔は脳が育てる——「観相学」

(参照) <https://www.chichi.co.jp/web/観相学の大家が語る「よい顔をつくる法則」/>

3. 『呼吸と咀嚼が正しく行われるならば、百歳まで生きられる』(黄帝内経)

「咀嚼の乱れが身体のバランスを損ない、その影響は全身に及び、寿命を縮める」

【脳の栄養】

- ① 酸素～呼吸
- ② グルコース(糖)～咀嚼
- ③ 情報・経験～身体

4. 脳とエクササイズ・セルフケア

【NSの歯科的応用のスタート】

【波動が全てのもと】の項の『食べ物をよくかまなきゃいけないというのも、神経活動をリズムカルにするためです。咀嚼という行為は全身の細胞に信号を送り出しているのです。』

『これからの医療』(小林 健 他著より)

①使用方法

- ・全身の歪みをリサーチする為にご使用されているのか？

リサーチでは、各々の歯と関係性のある5臓6腑《肝、心臓、脾・胃、腎、肺など》や噛み合わせた時の振動や力や方向に関する≪脳脊髄液内の脳、延髄、脊髄≫などを中心に、各々現状の働き【機能】を調べている。

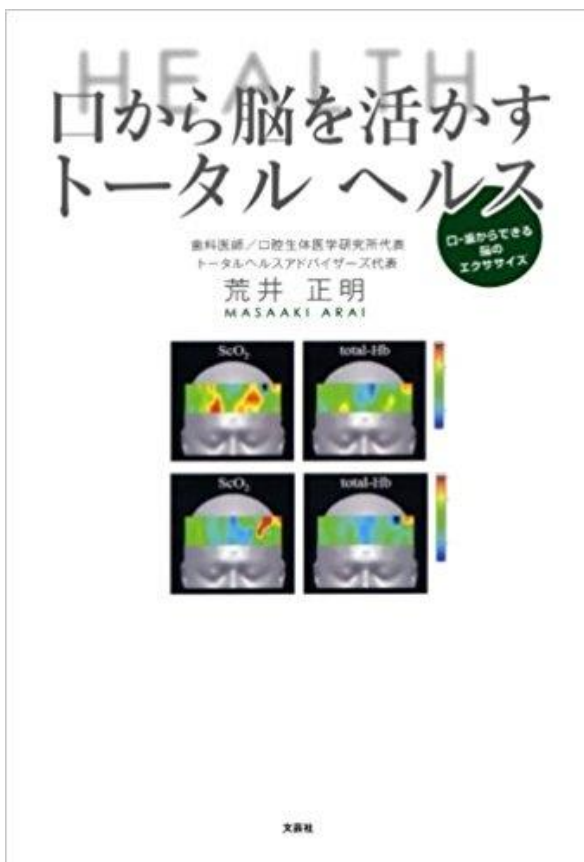
- ・セラピーで歪みを調える事もなさっているのか？

上記でしたリサーチ項目に対してセラピーをすると、自然にその人の本来あるべき姿《健康～人という建物【構造】が、康らか、問題のない状態》に戻っていく。

②例えばNSセラピーにより全身の歪みが調べば、噛み合わせまでも改善するのでしょうか？

①の様に基本的にはセラピーにより噛み合わせは本来あるべき姿に戻っていくが、そこには脳の無意識のクセが残っているため、これを意識的なセルフケアとNSを併用してメンテナンスしていく事が必要となる。

<参考図書>



オンデマンド (ペーパーバック) - 2017/3/1